

2月2日(火)は



節分の日に玄関にいわしの頭と柵の小枝をさすと、鬼が入ってこないといわれています。

豆まきをするのは「魔を滅する」「魔の目に豆を投げる」などの意味があります。

日本で最初に厄除け祈願の節分行事をした京都の壬生寺で演じる狂言「節分」には、「人がまめになることで、不幸を追い払う」との教訓が込められているといえます。

